

イベント「～体験してみよう！セキュリティエンジニアの世界～」を開催

総務省北陸総合通信局（局長 蒲生 孝）は、北陸サイバーセキュリティ連絡会及び関西サイバーセキュリティ・ネットワーク事務局との共催により、令和4年1月29日、福井県鯖江市の鯖江公民館においてイベント「～体験してみよう！セキュリティエンジニアの世界～」を開催しました。

本イベントは、中学生から大学生を対象に、講演・演習を通じてサイバーセキュリティに興味を持っていただき、セキュリティエンジニアになるためのスキルアップに向けた知識の習得等を目的として実施しました。

なお、新型コロナウイルス感染症対策として、会場への入場は福井県内在住者など最小限とし、ワークショップについてはオンライン参加も可能としました。

1 講演

全体のテーマを「プロに聞く、セキュリティエンジニアの目指し方」とし、北陸先端科学技術大学院大学副学長の丹 康雄教授は「情報システムの世界とセキュリティ人材」について、（株）川口設計代表取締役の川口 洋氏は「セキュリティエンジニアの目指し方」についてそれぞれ講演、その後質疑応答を行いました。

2 セキュリティワークショップ

セキュリティワークショップでは、福井工業高等専門学校教授の齊藤 徹氏の指導により、福井県内の学生等20名超が、サイバーセキュリティを学ぶ競技の一つであるCTF（Capture The Flag）にチャレンジしました。CTFは昨年に引き続き2回目。今年は円滑に実施するうえで、PC設定等の環境に慣れてもらうため、事前の自宅等学習も可能としました。当日、急遽、新型コロナウイルス感染症対策としてオンライン参加となったチームもありましたが、円滑に競技が行われました。

3 総括・表彰式

総括では、齊藤教授からCTFでの課題について詳細に解説がありました。その後、事務局から「セキュリティエンジニアへの学習パス」として、関連資格やSecHack365等の関連イベントが紹介され、昨年度参加し関心を高めた中学生が、セキュリティキャンプ全国大会、GCC 2022Taiwan（Global Cybersecurity Camp 2022）に参加し、スキルアップにつなげている事例の紹介がありました。

【講演】



北陸先端科学技術大学院大学副学長 丹教授



（株）川口設計 川口代表取締役

【セキュリティワークショップ】



【ワークショップ参加者等の集合写真】



会場で表彰された参加者



後日表彰されたオンライン参加の福井科学技術高等学校情報工学科